

2022年9月

ヘルスケア・インサイト、イノベーションとインパクト

S&P500®指数（トータルリターン）は、9月までの年初来で約24%下落しています。

ヘルスケアセクターは、月中および年初来、また過去1年においても、市場全体よりもはるかによく持ちこたえました。

市場全体が下落する中、バイオテクノロジーはよく持ちこたえ、リターンはほぼ横ばいとなりました。

チャート1: 2022年9月30日付データ

チャート2: 2022年9月1日から2022年月9月30日のデータ

出所: FactSet、米ドル建てリターン。過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではありません。

市場インサイト

9月の株式市場は、インフレ率の上昇とFRB（米連邦準備制度理事会）の積極的な利上げにより、S&P500®指数（トータルリターン）が約9%下落し厳しい展開となりました。2009年以來初めて3四半期連続の下落となり、2022年7-9月期は厳しい四半期となりました。同指数は、9月までの年初来で約24%下落しています。インフレ率が市場予想を上回ったこと、FRBが0.75%という大幅な利上げを実施したことが、下落を加速させました。FRB理事のタカ派的なコメントが市場をさらに混乱させました。また、ファンダメンタルズ（基礎的諸条件）も低調でした。FactSetによると、2022年7-9月期中、アナリストは11セクター中10セクターの企業収益予想を引き下げ、2020年4-6月期以降で最大の収益予想の下方修正を記録しました。

ヘルスケアセクターに焦点を当てると、月間および年初来、また過去1年においても同セクターの株価は市場全体よりもはるかによく持ちこたえました。これは、ヘルスケアセクターの優れた技術革新と、より持続的な収益成長を反映したものです。例えば、バイオジェンとその日本のパートナーであるエーザイは、アルツハイマー病治療における重要な進展について発表しました。また、最近肥満治療で画期的な成果を上げたイーライリリーについても、複数のアナリストが評価を上げています。その結果、市場全体が下落する中、バイオテクノロジーはよく持ちこたえ、リターンはほぼ横ばいとなりました。よりディフェンシブな製薬も健闘し、絶対リターンがプラスとなった唯一の業種となりました。一方、グロース色の強いヘルスケア・テクノロジーは最もパフォーマンスが低迷し、業界内で唯一、市場全体をアンダーパフォームする結果となりました。

パフォーマンス・スナップショット

チャート1 トータルリターン

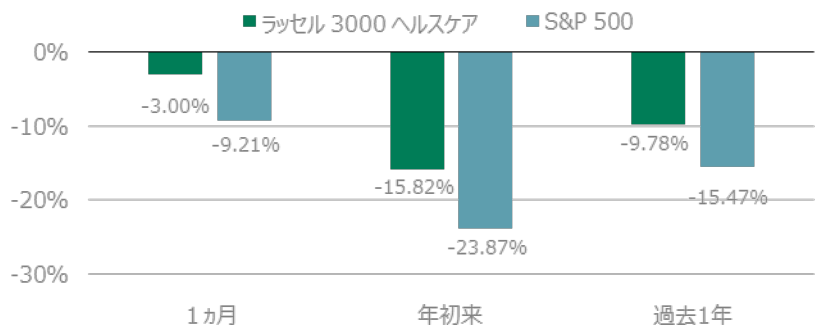
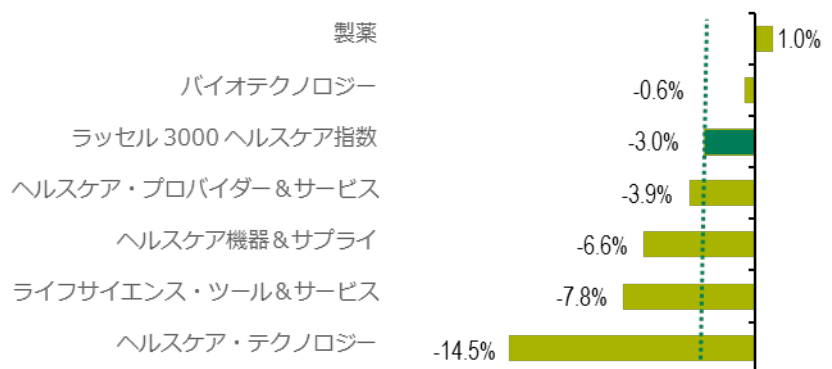


チャート2 業種別リターン



国連の 持続可能な 開発目標 (SDGs)



「健全な生活を確保し、あらゆる世代の健康を促進する」

インパクト・テーマ



癌を含む疾病の革新的な
治療法



医薬品とサービスへの
アクセス



医療費削減の新しい
ソリューション



機器、サービス、ソフトウェア
の生産性向上

アメリカンセンチュリーESGトレンド・シグナル*は次の様に定義されています。

ポジティブ - 発行体の全体的なESGプロフィール、または特定のカテゴリーのパフォーマンスが過去3年間に改善している、または今後改善する見通しがある。

安定 - 発行体の全体的なESGプロフィール、または特定のカテゴリーのパフォーマンスが過去3年間に変化していない。

ネガティブ - 発行体の全体的なESGプロフィール、または特定のカテゴリーのパフォーマンスが過去3年間に悪化している、または今後悪化する見通しがある。

*ESGトレンド・シグナルは、発行体の全体的なESG評価と、E、S、Gの個々のカテゴリーのパフォーマンスの両方に適用されます。

持続可能な開発目標 (SDGs) は、国連総会によって設定された17のグローバル目標です。業界および政府のリーダーからなるグローバルチームによって開発され、193の加盟国すべてによって採用されました。SDGsには、世界で最も差し迫った問題のいくつかを2030年までに解決することを目指した17の目標と169のターゲットが含まれます。目標には、貧困の撲滅、環境資源への取り組み、ジェンダーと所得の平等の達成が含まれます。

アメリカンセンチュリーインベストメントズの運用戦略の大半で、各ポートフォリオマネージャーが採用する投資プロセスにおいてESGを組み入れています。ポートフォリオマネージャーは、ESG (環境・社会・企業統治) 要因を投資戦略に組み込む際に、伝統的な財務分析では捉えることができない、これらの問題を考慮することになります。ポートフォリオマネージャーは、投資対象を選定する際に、ESG要因をポートフォリオの既存の資産クラス、時間ホライズン、投資目的に組み入れることとなります。そのため、ESG要因によりポートフォリオの投資機会が制限される可能性があります。ESG要因を組み込んでいない他のポートフォリオと比較して、パフォーマンスが異なってくる可能性があります。ポートフォリオマネージャーは、ESG問題がポートフォリオの保有銘柄にどのようなインパクトを与えるか、最終判断する権限を持ちます。ポートフォリオマネージャーの分析結果によっては、投資意思決定が、ESGに対する配慮の影響を受けない可能性もあります。

バイオジェンとエーザイ、アルツハイマー病の画期的な治療法を発表

バイオテクノロジー企業のバイオジェンと日本のパートナーであるエーザイは、9月に、革新的なアルツハイマー病治療薬に関する良好な臨床第Ⅲ相試験データを発表しました。この治療薬は、投与期間が長いほど高い有効性が示され、継続的な治療が認知機能の低下を抑制する有効な方法であることが示されました。

この医薬品は、アルツハイマー病に関連するタンパク質プラーク/アミロイドβを低減または除去することにより、病気の進行抑制効果を狙ったものです。一方、既存のアルツハイマー病治療薬の多くは、認知症状および非認知症状のみを治療するものです。

これは、アルツハイマー患者にとって良好な臨床結果を示した、両社による2つ目の医薬品となります。1つ目のアデユカヌマブ (薬品名: Aduhelm® (アデュヘルム)) は、2021年にFDA (米国食品医薬品局) の認可を取得しました。しかし、投与量や有効性に関する中間データの公表や解釈をめぐる疑問から、その採用は限定的なものとなっています。

両社の新薬であるレカネマブの臨床第Ⅲ相試験データは、より少ない副作用で長期的に明確な効果を示しており、アデュヘルムよりも優れています。また、この臨床試験の長期的なデータは、FDAの以前からの懸念であった長期的な認知機能低下に対する有効性についても言及しています。今回の臨床試験では、より多様な被験者を対象としたため、被験者全体に対する薬効についての信頼性がより高まりました。

アルツハイマー病の患者数は世界で約5,000万人 (ほとんどが65歳以上) と推定されており、レカネマブは社会的に大きなプラスのインパクトを与える可能性を持っていると考えています。また、世界人口の高齢者の割合が増加しており、WHO (世界保健機関) は、2050年までに認知症患者数が1億5千万人を超えると予想しています。

注目銘柄: バイオジェン

バイオジェンは、多発性硬化症や脊髄性筋萎縮症などの疾病を治療するさまざまな製品を有する、神経学に特化した革新的な研究主導型企業です。多発性硬化症治療薬の商業的成功により、同社はアルツハイマー病や脳卒中、パーキンソン病などの神経変性疾患に対する治療法の研究に多額の投資を行なっています。

レカネマブとアデュヘルムは、バイオジェンがアルツハイマー病の治療のために開発している数種類の医薬品のうちの筆頭です。その強力な医薬品群と研究パイプライン全般から、私達は、同社が長期にわたって持続的に成長する可能性を持っていると考えています。その結果、私達は、同社が社会的に貢献しながら財務的にも成功する可能性を持っていると考えています。

また、同社の事業は、疾病の新たなあるいは革新的な治療法、先進国と新興国の両方における医薬品とサービスへのアクセス、医療費削減につながる新しいソリューションという社会的インパクトの持続可能な開発目標と一致すると私達は分析しています。また、私達のESG (環境・社会・企業統治) チームは、同社の株式の評価及びリスク評価を実施しました。チームは、同社のESGの質について全体的にポジティブな見方をしています。

著者



Michael Li, Ph.D.

シニア・ポートフォリオ・マネジャー

アメリカン・センチュリー・インベストメンツのVP及びシニア・ポートフォリオ・マネジャー。2002年に同社入社。それ以前は科学者及びプロジェクト・マネジャーとしてPharmaceutical Research Institute of Bristol-Myers Squibb Co. に勤務し、FDAに研究用新薬の申請を行なうなど、医薬品発見から開発まで、研究者をサポートする多機能チームの管理に従事した。中国科学技術大学で材料科学及びエンジニアリングの学士号取得、ペンシルベニア大学ウォートンスクールで経営学修士号、ミシガン大学で化学Ph.D.を取得。



Henry He, CFA

ポートフォリオ・マネジャー

アメリカン・センチュリー・インベストメンツのポートフォリオ・マネジャー。前職はBNP Paribas Investment Partnersのシニア・エクイティ・リサーチ・アナリスト、及びポートフォリオ・マネジャーとしてヘルスケア及びバイオテクノロジーセクターの運用を担当。ハーバード大学で経済学士号取得。CFA®チャーターホルダー。



Kevin Lewis, CFA, CAIA

シニア・クライアント・ポートフォリオ・マネジャー

投資家と共に歩み、グローバルグロース株式市場に関するインサイトと展望を提供する。また、アメリカン・センチュリー・インベストメンツのポートフォリオ運用チームを代表して同社のグロース株投資哲学、投資プロセス、及びパフォーマンスを提供する。バージニア・テックでビジネス学士号取得。CFA®チャーターホルダー及びCAIA®チャーターホルダー。

過去のパフォーマンスは将来の投資成果を保証するものではありません。

ここに表明される意見は、アメリカン・センチュリー・インベストメンツの意見であり、アメリカン・センチュリー・インベストメンツのポートフォリオの将来のパフォーマンスを保証するものではありません。この情報は参考情報の提供のみを目的としており、投資アドバイスを目的としたものではありません。特定の有価証券への言及は、説明目的のためのみであり、有価証券の購入または売却の推奨を意図したものではありません。提示された意見及び予想は当社の判断とその他のポートフォリオ・データを含んでおり、予告なしに変更されることがあります。

この情報は、個人的な推奨あるいは信任アドバイスを意図したのではなく、投資や会計、法律、税務アドバイスの判断に用いられるべきではありません。

日本の投資家向け：この資料は情報提供のみを目的として提供されており、ここに記載されているいかなる有価証券やアドバイス、サービス、投資戦略、プロダクトの売買の勧誘を目的としたものではありません。この資料は米国外のリテール投資家を対象としています。この文書の内容は規制当局によって審査されていません。American Century Investment Management, Inc. は日本で登録されていません。

American Century Investment Management (Asia Pacific), Limitedは証券先物委員会（「SFC」）のタイプ1およびタイプ4の登録を保持しています。American Century Investment Management, Inc.はSFCに登録されていません。

American Century Investments®

4500 Main Street
Kansas City, MO 64111

330 Madison Avenue
New York, NY 10017

1665 Charleston Road
Mountain View, CA 94043

360E. 2nd St.
Los Angeles, CA 90071

2 Ice House Street
Hong Kong

12 Henrietta Street
London, WC2E 8LH

1 Farrer Place
Sydney, NSW 2000

Taunusanlage 8
60329 Frankfurt, Germany

【野村アセットマネジメントからのお知らせ】

■投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし、投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価格が変動します。したがって投資家の皆様のご投資された金額を下回り損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

■投資信託に係る費用について

2022年10月現在

ご購入時手数料 《上限3.85%(税込み)》	投資家が投資信託のご購入のお申込みをする際に負担する費用です。販売会社が販売に係る費用として受け取ります。手数料率等については、投資信託の販売会社に確認する必要があります。投資信託によっては、換金時(および償還時)に「ご換金時手数料」等がかかる場合もあります。
運用管理費用(信託報酬) 《上限2.222%(税込み)》	投資家はその投資信託を保有する期間に応じたかかる費用です。委託会社は運用に対する報酬として、受託会社は信託財産の保管・管理の費用として、販売会社は収益分配金や償還金の取扱事務費用や運用報告書の発送費用等として、それぞれ按分して受け取ります。 *一部のファンドについては、運用実績に応じて報酬が別途かかる場合があります。 *ファンド・オブ・ファンズの場合は、一部を除き、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。
信託財産留保額 《上限0.5%》	投資家が投資信託をご換金する際等に負担します。投資家の換金等によって信託財産内で発生するコストをその投資家自身が負担する趣旨で設けられています。
その他の費用	上記の他に、「組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料」、「ファンドに関する租税」、「監査費用」、「外国での資産の保管等に要する諸費用」等、保有する期間等に応じてご負担いただく費用があります。運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、野村アセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、投資家の皆様にご負担いただく、それぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をご覧下さい。

投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断下さい。

野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
加入協会：一般社団法人投資信託協会/
一般社団法人日本投資顧問業協会/
一般社団法人第二種金融商品取引業協会